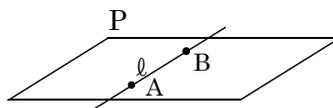


パターン1

平面P上の2点A, Bを通る直線ℓは平面Pにふくまれる。このとき

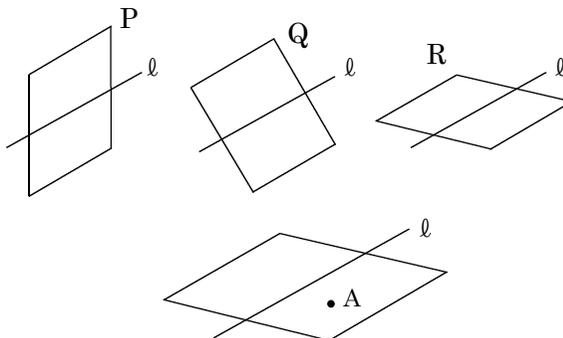
ア **直線ℓは平面P上にある** という。



パターン2

直線ℓをふくむ平面は、平面P, Q, Rのようにいくつもある。しかし

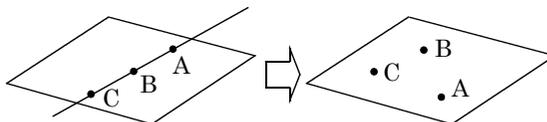
イ **直線ℓとℓ上にない点Aとをふくむ平面は1つしかない。**



パターン3

1つの直線上にない3点があるとき

この **3点をふくむ平面は1つにきまる。**

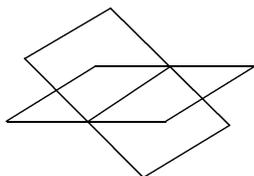


このような3点をふくむ平面は1つしかない。

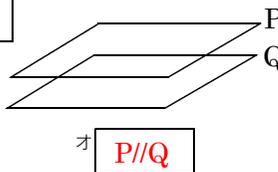
パターン4

空間内にある2つの平面の位置関係

エ **交わる**



オ **平行**



オ **P//Q**

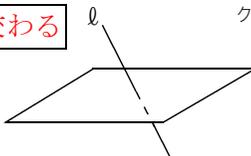
パターン5

空間内にある平面と直線の位置関係

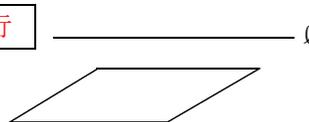
カ **平面上にある**



キ **交わる**

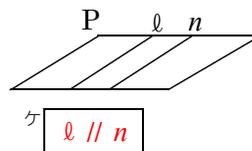


ク **平行**



パターン6

1つの平面上にあって交わらない2つの直線は **平行である。**



ケ **ℓ // n**

パターン7

平行な2つの平面P, Qに1つの平面Rが交わるとき、交わりの直線ℓ, nは、1つの平面R上にあって交わらないから

コ **ℓ // n**

